

# 平成28年度 連続講座「みどりを守り育む知恵・技術・心得」

IGES-JISE 研究員が緑環境にまつわる話題を様々な角度からわかりやすく解説します。都市緑地や里地里山の保全に向けて、まずは市民一人ひとりが「考える力」を身につけることが重要です。研究員と一緒に、身近なみどりや環境について理解をふかめてみませんか？

## 上半期3回（ただいま受講者募集中です）

### 第1回：平成28年6月6日（月）13：30～16：30 植物の世界へのいざない

話題（予定） / 植物とは / 植物の名前 / 学名、標準和名と地方名 / 植物の分類 / 植物学の専門用語 / 植物のかたち / 植物の生態 / 植物観察・フィールドワークのすすめ

### 第2回：平成28年6月27日（月）13：30～16：30 暮らしを支えるみどりの役割

話題（予定） / 暮らしと植物 / 植物利用の記録と学問 / 生態系サービスと植物 / 身近で見られる有用植物 / 木材の基礎知識 / 日本・世界の有用木材 / 色彩文化を支える植物

### 第3回：平成28年7月19日（火）13：30～16：30 「森や草むらのエコロジー」入門

話題（予定） / 植物社会学とははじめ / 自然植生と代償植生 / 生態遷移と極相 / 群落環とは / 植生の調べ方 / 植生の分類とその体系 / 植物社会の命名法 / 「群集」と「群落」 / 地域植生誌をよむ

※各回の話題内容については、若干変更される場合があります。

## 下半期開催予告（詳細は9月頃にご案内致します）

### 第4回：平成28年12月上旬 都市で森をつくる

話題（予定） / 都市のみどりの現状 / いまなぜ森が必要なのか / 都市での森づくり—その様々なねらいと手法 / 環境保全林とは—造林の歴史と背景 / 環境植樹の心得 / 環境のためにできること、しない方が良いこと、してはならないこと / 生物多様性保全のための新たな配慮

### 第5回：平成28年12月下旬 里山の現状と未来

話題（予定） / 日本の里山の現状 / 日本の里山林とその主な樹種 / 里山の荒廃と再生 / 里山の知恵をさぐる / 植物にまつわる土着の知 / 海外で SATOYAMA を考える / ケーススタディ in ラオス / 植生管理と農民グループの役割 / 知恵の源—先達に学ぶ「生きる力」

### 第6回：平成29年1月中旬 みなで考える『みどりの教育』

話題（予定） / みどりと子供たちをめぐる現状 / 減りゆく都市のみどり / 子供たちの自然体験の実態 / みどりと疎遠化が児童へ及ぼす影響（予測） / いまの時代に必要な子供たちへのまなざし / 里山体験教育プログラムの実践例 / これからの「みどりの教育」—その課題と展望

参加費（費・資料代等）：各回500円（学生無料） ※学生の方は当日「学生証」をご提示下さい。

対象：一般、学生（大学・短大生以上）

募集人員：各回40名（事前申込制、先着順）

会場：千代田区立日比谷図書文化館  
スタジオプラス（小ホール） ※13：10頃に開場します。

申込方法：申込票に必要事項をご記入の上、ファックス、メールのいずれかにて下記までご連絡下さい。申込票は下記ウェブサイトより入手できます。



### 千代田区立日比谷図書文化館

（東京都千代田区日比谷公園1番4号）

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約3分  
東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分  
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分  
JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 国際生態学センター

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-14-27 新横浜第一ビルディング3階

Fax. 045-472-8810 メール: [ecoinfom@jise.jp](mailto:ecoinfom@jise.jp)

お問い合わせ Tel. 045-548-6270（受付：月～金 9時30分～18時）

ご案内ウェブサイト: [http://www.jise.jp/info/info\\_H28renzokukouza.html](http://www.jise.jp/info/info_H28renzokukouza.html)

講師：矢ヶ崎朋樹（地球環境戦略研究機関 国際生態学センター 研究員）

＜お願い＞ 本講座に関するお問い合わせは、IGES 国際生態学センター（電話：045-548-6270）までお願い致します。日比谷図書文化館へはお問い合わせをなさらないようお願い致します。